

2024年度 第1学期 山梨学習センターゼミ

ゼミ 予定 日	会場	講師	テーマ	ゼミ概要
			ゼミの進め方	受講生へのメッセージ及び用意するもの
第2 水曜日 4/10 5/8 6/12 7/10 8/7 9/11	会議室	(定員) 5 名 センター所長 村松 俊夫	実験・演習「色彩学」 一色の混ぜ方・混ぜり方	最初に色についてこれまでの知識を確認し、色票を使った色の体系化を試みます。そのうえで、「減法混色」「加法混色」「中間混色」など、様々な混色の方法・原理を実験・演習を通して体験的に学びます。
		時間 13:30~15:00	「色」は、物理学・科学・心理学・工学・芸術・デザイン、教育など、日常生活に於ける様々な場面で私たちがかかわっている。皆さんは、小学校や中学校で絵の具を混ぜた経験がありますよね。このゼミでは、特にアクリルや教育現場における「混色」をテーマに、色の様々な振る舞いを追体験していきます。	当然筆記用具は必要です。実験・演習材料は、こちらで用意します。 2回目以降に絵の具を使う場合がありますので、多少汚れてもよい服装、もしくはエプロンのようなものがあればよいかもしれませんが、その時は事前に指示をいたします。
第4 水曜日 4/24 5/22 6/26 7/24 8/28 9/25	実習室	(定員) 5 名 客員教授 大山 拓次 (山梨大学教授)	タンパク質構造入門	生体内に存在する何万種類ものタンパク質が、それぞれ固有の機能を発揮することで、私達はようやく健康に生きることが出来ます。タンパク質は原子レベルで設計された構造を持っています。構造に基づく機能の仕組みを知れば、生命に対する考え方が今までとは大きく変わるかもしれません。
		時間 10:40 ~ 12:10	地上の生物に命を吹き込んでいる様々なタンパク質分子について学んでいただけます。前半は、講師がこれまでに出会ったユニークな構造を持つタンパク質を紹介します。後半では、受講者の皆様それぞれが興味を持つタンパク質について、構造と機能の相関を議論したいと思います。	生化学の予備知識があれば、より深く理解していただけますが、授業を通して理解していただければ幸いです。後半の議論では、ご自身のノートパソコンがあれば都合が良いですが、貸し出しも可能です。
第2 木曜日 4/11 5/9 6/13 7/11 8/8 9/12	会議室	(定員) 4 名 客員教授 仲本康一郎 (山梨大学教授)	ことばの研究会	言語学を背景として、ことばについて考える研究会です。前期のゼミでは、日本語の方言、敬語、ジェンダーなど、ことばと社会との関わりについて考えてみたいと思います。
		時間 13:30 ~ 15:00	ことばをテーマにした読書や論議を、みんなで読み進めていき、毎回1回生が自分の読書(新書本)を紹介し、その中で参加者の皆さんは、この中から興味を持った本を1冊選んで担当して発表してもらおうと思います。	このゼミが、ことばに関心を持つ皆さんにとって、双方向の学びの場となることを願っています。
第3 木曜日 4/18 5/16 6/20 7/11 8/8 9/19	会議室	(定員) 5 名 客員准教授 菊地 淑人 (山梨大学准教授)	地域の文化を魅せるしかけ	身近な生活空間にも様々な文化資源(歴史的建造物、遺跡、博物館・美術館に所蔵された美術工芸品など)があります。その価値や魅力はどう捉えられ、伝えられているでしょうか。十分伝わっているでしょうか。事例を考えながら、くらしのなかの文化の役割を考えていきましょう。
		時間 10:00~ 11:30	参加者の皆さんに、毎回、興味をもった事例などを話題提供してもらい、それを踏まえて地域文化の価値、魅力の発信やそのためのしかけづくりなどについてディスカッションを行います。	事前の予備知識は不要です。文化遺産に馴染みのある方もない方も、地域の文化を見つめ直すきっかけになることを願っています。
第4 木曜日 4/25 5/23 6/27 7/25 8/22 9/26	実習室	(定員) 5 名 客員准教授 小島 千か (山梨大学准教授)	音楽と絵画の聴き方・見方	様々なジャンルの音楽や絵画を聴いたり見たりして意見交換し、聴き方・見方が広がることを目指します。
		時間 15:00 ~ 16:30	音楽や絵画は、人それぞれで興味が異なり、聴き方や見方も異なると思います。そこで、参加者の皆さんに、好きな音楽や絵画、季節に合った音楽や絵画などを提供していただき、聴いたり見たりしてディスカッションします。	ジャンルは問いませんので、お好きな音楽や絵画を考えておいてください。
第3 水曜日 4/17 5/15 6/19 7/10 8/21 9/18	会議室	(定員) 6 名 客員准教授 田中健史朗 (山梨大学准教授)	人の「こころ」(心理)について考える	人の「こころ」に関心をもち、その心理を掘り下げ、本質的な問題や課題が何であるのかについて理解することを目指します。また、支援者として支援する方法を獲得することを目指します。
		時間 10:40 ~ 12:10	各回で取り上げるテーマについて各自事前学習を行っていただきます。ゼミでは各自の事前学習をもとに討議を行います。	取り上げるテーマについて事前学習が必要です。事前学習の仕方について第1回ゼミで説明します。
第3 木曜日 4/18 5/16 6/20 7/11 8/8 9/19	実習室	(定員) 6 名 客員准教授 鳥山 孝司 (山梨大学准教授)	走るを科学する	速く、長く走れる走り方は? 怪我をしない走り方は? 運動力学、生理学などの観点からこれらについて考えていきます。単純な運動ですが、奥深さに触れてみませんか?
		時間 13:30 ~ 15:00	前半は、走るとは何か? その正しい動きは? 走りの練習方法とはいったものを紹介し、その基本的な動き作りに取り組んでいきます。実際に走るまでの運動はしません。後半は、受講者が実際に取り組むための練習のプランニングについて考えていきます。	これから運動を始めたいという方から、大会で結果を出したいという方までの広い範囲を扱いたいと思います。歩き方などの身体の使い方を確認する運動もしたいので、動きやすい格好での参加が望ましいです。

募集終了

募集終了

募集終了